

(別添)

令和8年度海外 IT 人材獲得支援事業（インターンシップ伴走支援）委託業務
プロポーザル審査基準表

審査項目		審査内容	配点
大項目	小項目		
1 業務の 実施体制	運営体制	・ 運営スタッフの配置や業務管理の体制が適切であること	10
	個人情報の取扱い	・ 個人情報の保護・管理が適切であること	5
	事業計画 (スケジュール)	・ 事業計画が明確であり、確実な実施が可能であること	10
2 業務内容	セミナー開催等による インターンシップ 受入先候補企業の募集	・ 内容が具体的であり、その遂行が確実かつ効果的であること ・ 効果的な手法や媒体等を選定し、インターンの受入を希望する企業を多く集めることができること	10
	インターンシップ実施時に 取り扱うテーマや課題の 設定支援	・ 支援を円滑に実施するためのノウハウや実績が十分であること ・ 支援がインターンシップ受入の経験がない企業でも安心して取り組めるような支援内容であること	10
	インターンシップ生に 係る情報の収集	・ 現地機関や人材との豊富なネットワークを有していること ・ 効果的な手法等を用いて、インターンシップを希望する現地人材を多く集めることができること	15
	インターンシップ受入先 企業とインターンシップ生 のマッチング	・ マッチングを円滑に実施するためのノウハウや実績が十分であること ・ 双方の要望に応じて臨機応変に対応、調整することができること	15
	インターンシップ生の 受入準備中、受入中及び 終了後に 関するサポート	・ 支援を円滑に実施するためのノウハウや実績が十分であること ・ 双方の要望に応じて臨機応変に対応、調整することができること	15
3 経済性	費用対効果	・ 業務内容に対して必要な経費が適切に見積もられ、事業内容や効果等から見て適切な範囲内であるとともに、県予算の範囲内であること	10
合 計			100